

大道芸ロボットルールブック

1. 大道芸ロボットとは

大道芸ロボットとは、道端で通行人を楽しませる大道芸人のように観客を魅了する楽しいロボットです。獅子舞、ダンス、楽器演奏、コマ回し、曲芸、そのほかロボットならではの超人間技を披露してください。



2. 2種類の大道芸ロボット

大道芸ロボット競技は

- 1) コンピュータ制御部門
- 2) からくり部門

の2部門に分けて競技を行います。

競技規定を満足する範囲内で、創造的で、芸術性、娯楽性のあるパフォーマンスを実現して下さい。

3. 競技規定

大道芸ロボット(コンピュータ制御部門)

大道芸ロボット(コンピュータ制御部門)に出場するロボットは、コンピュータ制御型のロボットである。完全に自動化された演技のほか、人間との協調演技も可とする。また、使用するコンピュータの制限はない。それらは参加者が各自で用意すること。

大道芸ロボット(からくり部門)

大道芸ロボット(からくり部門)に出場するロボットは、電気エネルギー以外を動力源とするロボットである。ただし、動力源として使用できるものとして、商品化されているエンジン、火災の恐れのある火は認めない。また、最初のエネルギーが電気でなければ良いのであり、何らかの方法で発電してエレクトロニクス機器を動作させることは許される。

両部門に共通の規定

- 1) 参加可能なロボットのサイズは、設置型ロボットもしくは移動型ロボットのいずれかの範囲内へ収まるサイズとする。設置型ロボットは、0.9m×1.8m、高さ約0.75mの机の上に載るもの、または2.0m×2.0m内の床へ設置できるものとする。移動型ロボットは、5.0m×5.0mの移動型ロボット用演技エリア内で演技可能な大きさとする。移動型ロボットが多数参加する場合、一つの演技エリアを全ての参加ロボットが共同で使用するため、ロボットの準備と撤去は短時間で行えるようにすること。
- 2) 会場ではAC100V 50Hz 15Aまでの電源が用意される(空圧を利用する場合、コンプレッサ等は各自で準備のこと)。

- 3) 演技時間は 3 分以内とする。この時間内にすべての演技を完了させること。
- 4) 運搬時に故障する場合が多いので、出来る限り微妙な調整を必要としない機構とし、確実に動作できるようにしておくこと。
- 5) 床や机などの設備や会場を汚したり、観客に危害をおよぼす恐れのないものに限る。
- 6) 会場の床面素材は未定である (h26.11.11 現在)。

4. 賞

賞	研究奨励金と副賞
優勝	未定、および、賞品
準優勝	未定、および、賞品
3 位	未定、および、賞品
各賞 *	未定、および、賞品

* 各賞：創造賞、技術賞、芸術賞、娯楽賞、特別賞などです。

○本大会に出場したすべてのチームに豪華な参加賞品を差し上げます。

大道芸ロボットは独創性、技術性、芸術性、娯楽性などの観点から評価し、総合的に最も優れたロボットを製作した製作者またはグループの順に、優勝、準優勝、3 位の賞をロボットグランプリ実行委員会から授与いたします。上記の賞以外に、三賞のいずれの賞も対象とならなかった部門については部門賞を授与します。また、創造性、技術性、芸術性、娯楽性などの観点で優秀な作品については個別に表彰し、特別賞を授与することもあります。

5. その他注意事項

- 1) 本競技では、使用する機器、費用などはあまり厳しく規制しません。皆さんが利用できる環境を最大限に利用して積極的に参加下さい。ただし、公平を期すため、大道芸ロボットの製作に要した全費用、使用した特別な機器、参加グループの人数などを評価に反映させる場合があります。
- 2) 参加希望者は、本文の最後にある「ロボットグランプリ参加申込用紙」に必要事項を記入し、ロボットグランプリ事務局に Fax で送付して下さい。
- 3) 競技の技術的な問題についての照会は下記実行委員宛にお願い致します。

中京大学 工学部 機械システム工学科
 森島 昭男
 Fax : 052-835-8651
 Mail : robotgrandprix@mac.com

千葉工業大学 工学部 未来ロボティクス学科
 青木 岳史
 Fax : 047-478-0392
 Mail : takeshi.aoki@it-chiba.ac.jp